山都町立矢部小学校　学校だより

自分らしく～Be Unique～

矢部小HP　令和６年９月１７日（火）　第２１号
２次元コード←カラー閲覧できます
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

運動会まであと11日

昨年度、八朔祭から運動会までの日程が短く、準備や練習がタイトだったという反省を受けて、今年度は開催日を２週間ずらしました。先生たちの話を聞いていても昨年よりは余裕を持って準備・練習できているようです。運動会まであと１１日。とはいえ、今週末に連休を挟むので実質あと７日です。

本校ＨＰにも掲載していますが、先日保育園の運動会に来賓として参加しました。年少児から年長児の年代に応じた入場行進やかけっこで成長の過程を観ることができたのですが、その直後に小学生のかけっこを観ると、さらに大きな成長の度合を感じました。

同時に、就学前の子どもたちの実態をつかんだ上で、小学校で受け入れる「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続」の重要性を改めて確認することができました。

まだ残暑は続いてますが・・・「読書の秋」を楽しんでみませんか？

最近、久しぶりに小説を読むようになりました。文字しかない小説は書いてある言葉から本の内容を想像しないと理解できません。実際に書いてある内容がどんな世界なのか、登場人物がどんな気持ちになっているのかなどを考えることで想像力が伸びていくことが期待できます。小説は会話文「・・・」が続く場面が多いので、文脈から「このセリフの主語は誰か」を考えながら読まねばなりません。このように頭を使いながらストーリーを楽しめるのが小説の良さではないかと思います。子どもたちには、この秋、ぜひ読書を楽しんでほしいと思います。

最近読んだ小説は、喫茶店で働く女性とその彼女を取り巻く人々の様々な恋模様を描いたものでしたが、話の中でパンを焼く過程が詳細に書いてありました。「なぜこんなに詳しいのか」と思っていたら巻末にパンづくりやカフェ関連７冊の書籍名が参考文献として列記されてました。作家は、取材や研究しながら執筆しているのです。

矢部抄

矢部小の子は実にカワイイ！校長室の前を通るとき、ほとんどの子が何らしかのリアクションをしてくれるのだ▼時には最敬礼をして「こんにちは」と言う律儀な子がいたかと思えば、中庭側の窓から入室強行を試みようとするイイ度胸をした子もいる（笑）▼下馬尾交差点で交通見守りをしていると律儀に「おはようございます」と挨拶する高校生や車の中から会釈をしてくれる中学生がいることに感動した。今年本校に赴任したばかりの私との面識はほとんどない関係の中でこういう対応ができるのはスバラシイ▼最近本校ＨＰのトップページに「毎日刺激的な学校生活を展開中」や「世界の矢部小」などとビッグマウス的に表記しているが、私はいたって「本気」である▼矢部小の子たちはチカラを持っている。そのチカラをどれだけ引き出してあげることができるか、私たち（地域も含めた）の腕の見せどころだ。今後も「世界」に向けて発信していきたい。